



平成16年度文化庁芸術拠点形成事業

AI・HALL自主企画

伊丹想流私塾第8期生公演

「10minutes human comedy」

「人生は短い喜劇である」

塾長／北村想

総合演出／田中孝弥(清流劇場)

演出／中村賢司(空の驛舎)、田中孝弥、芳崎洋子(糾〜あざない〜)、他

作／石田豊、梅田メメ子、門田剛、越希美江、嶋崎真弓、白井哲也、堤尚子、ミサダシンイチ、溝上晶子

出演／南勝・中村京子・穴見圭司／橋本浩明・山形理恵／渡辺雅英・小中太・平田美雪／

小畑香奈恵・夏・坂野多美・横林真希／えび・水上智美・小笠原聡・渡辺裕樹／

山田一幸・石坂彩子／雪之ダン・船戸香里／川畑ゆうき・山口晶子／河合良平・塚本修

舞台監督／中村賢司

音響／濱田留美(エスエフシー)

照明／岸田緑(エスエフシー)

演出助手／塚本郷子

制作／山口英樹(AI・HALL)

去年、十数年続いた劇団が終わった時、今後の自分というのを考えて、小説を書くなどといのいい嘘をついたり(まあ半分はほんとで書いてはいるが)もう、三十数年、やることはやったから、今年の三月の旧劇団員が旗揚げした劇団への書き下ろし戯曲を上演したら、死ぬ気でいたのである。ところが、解散公演の真っ只中に、むかし世話になったタレント事務所の女社長が現われて、来年八月に小屋を押さえたから頼むわよという。さいでっかと、寿命がのびたら、今度は十月に新作の狂言をやるから書き下ろしねと、悪意にしている評論家兼企画屋がいう。また寿命がのびたのである。もうそこで終わりだろうと思っていたら、来年の秋に「寿歌」をインドネシア公演したいから、新メンバーで演出をということになった。つまり、私は、来年の万博あたりまで、寿命がのびたのである。なかなか死ねんもんだなあと、ため息つきつつ、今年は塾生たちが仕上げた10分間の喜劇を観ることになる。たった10分の人生を創るのもまた、難行苦行ではあるのだけれども。

北村想

日時

5月22日(土) 19:00

23日(日) 15:00

※開場は開演の30分前、開演の1時間前より整理券を発行します。

会場

アイホール

(JR伊丹駅前) ☎072-782-2000

料金

前売:1,000円 当日:1,200円(全席自由)

チケット取扱い・お問合せ

アイホール ☎072-782-2000

E-MAIL: aihall@juno.ocn.ne.jp

URL: <http://www6.ocn.ne.jp/~aihall/>

主催

伊丹市・(財)伊丹市文化振興財団

AI・HALL

アイホールの戯曲塾・伊丹想流私塾(いたみそりゅうじじゅく)の卒業公演。塾生たちの一年間の集大成として、それぞれの短編戯曲を一挙上演します。

